

平成 29 年 1 月 31 日

各 位

会社名 日本調剤株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 三津原 博  
 (コード番号 3341 東証第 1 部)  
 問合せ先 常務取締役 鎌田 良樹  
 (TEL. 03-6810-0800)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 4 月 28 日に公表した平成 29 年 3 月期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の業績予想を、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 29 年 3 月期 連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 240,013	百万円 11,165	百万円 10,778	百万円 6,642	円 銭 415.27
今回発表予想 (B)	222,888	7,985	7,907	4,347	271.78
増減額 (B-A)	△17,125	△3,180	△2,871	△2,295	
増減率 (%)	△7.1%	△28.5%	△26.6%	△34.6%	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	219,239	10,489	9,878	6,329	432.85

※当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日として、1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 修正の理由

平成 29 年 3 月期の連結業績につきましては、主力事業である調剤薬局事業において、新たな取り組みであるかかりつけ薬剤師としての服薬指導等の推進、ジェネリック医薬品使用促進による後発体制加算の積上げなどにより、技術料単価は想定を越えて推移しておりますが、診療報酬改定等の影響により処方せん応需枚数が想定を下回る状況が続いております。結果として、改定直後の収益面での影響、業容拡大に伴う各種経費の増加などの収益上のマイナス要因を増収効果などで補い切れない状況となっております。

また、医薬品製造販売事業においては、4 月の薬価改定により販売価格が低下したものの、ジェネリック医薬品使用促進に向けた国の諸施策の後押しもあり、売上高は前期比増収にて推移しておりますが、収益面については、新製品を中心にジェネリックメーカー間における価格競争の激化などのマイナス要因を増収効果で補い切れない状況となっております。

以上の状況を踏まえ、平成 29 年 3 月期の通期業績予想を上記のとおり修正することと致しました。

(注) 上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、これら予想数値とは異なる可能性があります。

以 上